

晴海客船ターミナル　一次評価

大項目	中項目	確　認　項　目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1	○		
		施設の警備	×1		○	
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1		○	
		【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に履行されている。また、施設の老朽化に伴う安全性確保のため、新型コロナウイルス感染症対策による施設の閉館期間も活用して積極的に修繕等を行った。				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1	○		
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 日常点検・対応処理の記録及び緊急時のマニュアル等が整備され、緊急連絡体制も整っており、適切と認められる。また、隣接する東京2020大会選手村の警備会社と連携体制を構築し、情報共有を図るなど、選手村における警備強化に寄与している。特に「緊急時対策」については、新型コロナウイルスによる施設の閉鎖期間中における来場者の急増に対し、警備員の配置替えや警察署との連携等により適切に対応した。				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。情報セキュリティ研修受講の強化やメールの一時保管・チェック機能システムが導入されているとともに、ネットワークシステムのクラウド化により、情報セキュリティ対策を強化している。				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2		○	
		利用者サービス向上に向けた取組	×2	○		
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
		【評価の内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部イベント等は中止となったが、三密回避に配慮した中での空間装飾の企画・実施やGoogle検索におけるキーワードの設定により広報を強化するなど、利用者サービスの向上に向けて取り組んでいる。				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		ホールの利用件数	×2		○	
		駐車場の利用件数	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
		【評価の内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による施設の閉鎖・開館時間の短縮及び東京2020大会に伴う施設の一部使用により、利用者数等は減少している。				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
		イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりイベント等の開催は限られたが、社員等スタッフの対応や施設の清潔感について高い評価を得ている。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		都及び関係機関等との連携	×2	○		
		都の実施施策への協力	×2	○		
		新型コロナウイルス等感染症への対応	×2	○		
		【評価の内容】 東京2020大会選手村の治安対策強化のため、月島警察署や選手村警備会社と綿密な連携を図った。また、東京2020大会に伴う視察や工事等の対応に積極的に協力すると共に、国土交通省が事務局であるゴミを捨てない運動”東京湾クリーンナップ大作戦”のパネル展示に取り組んだ。さらに、消毒液の設置や定期的な換気、ドアノブ等の消毒など新型コロナウイルス感染症対策に適切に取り組むとともに、ライトアップの自粛や施設の閉鎖・開館時間の短縮に伴う柔軟な警備対応や来場自粛の周知・注意喚起に努めた。				

特 記 事 項	新型コロナウイルス感染症対策においては、都と連携しながら確実に取り組むとともに、施設の閉鎖・開館時間の短縮に伴う来場者への柔軟な対応やライトアップの自粛など、安全かつ適切に施設を運営管理している。また、東京2020大会を控え、警察機関等との連携や関連工事の調整等も的確に対応している。
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	B
		S	A	B	C			
	48点	64点以上	63点以下 60点以上	59点以下 43点以上	42点以下		58点	

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	別紙「事業者の財務状況の確認」のとおり、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理を行うとともに、東京2020大会に向けた各種工事や関係者調整等について、柔軟に対応している。
---------	--

有明客船ターミナル・有明小型船発着所浮桟橋 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1		○	
		施設の警備	×1		○	
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1		○	
	安全性の確保	【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に履行されている。また、施設の現況に応じた清掃や修繕等を計画的かつ適切に行っている。				
		施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1		○	
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
	法令等の遵守	【評価の内容】 日常点検・対応処理の記録及び緊急時のマニュアル等が整備され、緊急連絡体制も整っており、適切と認められる。新型コロナウイルス感染症について、より万全を期すため、下船時に乗客が嘔吐した場合の措置方法の訓練の実施や、必要な備品を配備するなど、一層の安全対策に取り組んでいる。				
		個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
事業効果	適切な財務・財産管理	【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。情報セキュリティ研修受講の強化やメールの一時保管・チェック機能システムが導入されているとともに、ネットワークシステムのクラウド化により、情報セキュリティ対策を強化している。				
		適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
	事業の取組	【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
		事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2		○	
		利用者サービス向上に向けた取組	×2		○	
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
		【評価の内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部イベント等は中止となったが、多言語・ユニバーサルデザイン標記による案内板の製作や、視覚障害者用のブロック設置など、利用者サービスの向上に向けて取り組んでいる。				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
		【評価の内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による施設の閉鎖・開館時間の短縮に伴い、利用者数等は減少している。				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
		イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】 苦情等の意見はなく、特段の問題は認められない。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		都及び関係機関等との連携	×2		○	
		都の実施施策への協力	×2		○	
		新型コロナウイルス等感染症への対応	×2		○	
		【評価の内容】 社会科見学の受入れでは、密を避けた誘導案内や清掃体制の強化に努めるなど適切に対応した。また、東京2020大会に伴う周辺施設への影響について情報収集するなど、都の施策に積極的に協力している。さらに、消毒液の設置や定期的な換気、ドアノブ等の消毒など、新型コロナウイルス感染症対策を適切に実施した。				

特 記 事 項	施設の老朽化を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策による施設の閉館期間も活用し、積極的に修繕や点検等を行っている。また、東京2020大会に向けた利用調整や情報収集を進めるなど、都と連携し積極的に協力している。
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	B
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下		44点	

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	別紙「事業者の財務状況の確認」のとおり、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理や積極的な情報収集等を行っており、東京2020大会に向けた施設の利用調整等において、柔軟に対応できる体制が整えられている。
---------	---

青海客船ターミナル・青海小型船発着所浮棧橋
 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、待遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1		○	
		施設の警備	×1		○	
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1		○	
	安全性の確保	【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に履行されている。また、施設の現況に応じた清掃や修繕を計画的かつ適切に行っている。				
		施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1		○	
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
	法令等の遵守	事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 日常点検、対応処理の記録及び緊急時のマニュアル等が整備され、緊急連絡体制も整っており、適切と認められる。また、鳥インフルエンザが疑われる事案に対して、都の手順に基づき迅速かつ適切に対応した。				
		個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
事業効果	適切な財務・財産管理	利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。情報セキュリティ研修受講の強化やメールの一時保管・チェック機能システムが導入されているとともに、ネットワークシステムのクラウド化により、情報セキュリティ対策を強化している。				
		適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
	事業の取組	経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
	利用の状況	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2		○	
		利用者サービス向上に向けた取組	×2		○	
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
	利用者の反応	【評価の内容】 利用船舶が少ないため、原則として閉館しており、船舶寄港時には臨時開館する対応をしているが、多言語・ユニバーサルデザイン標記による案内板の設置など利用者サービス向上に向けて取り組んだ。				
		事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
	行政目的の達成	【評価の内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用者数等は減少している。				
		利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
	行政目的の達成	利用条件	×2		○	
		イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】 苦情等の意見はなく、特段の問題は認められない。				
		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
	行政目的の達成	都及び関係機関等との連携	×2		○	
		都の実施施策への協力	×2		○	
		新型コロナウイルス等感染症への対応	×2		○	
		【評価の内容】 舟運事業を始め、品川区主催の6・9年生思い出づくり事業による舟運船舶の受入れ対応、寄港船への水の提供など、都の施策や協力依頼に積極的に対応している。ターミナルは原則閉館しているが、開館時には新型コロナウイルス感染症対策に適切に取り組んでいる。				

特 記 事 項	施設の老朽化を踏まえ、修繕や点検等を適切に行っている。また、コロナ禍においても可能な限りの感染対策を講じ舟運船舶を受け入れるなど、都の施策に積極的に協力している。
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	B
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下		44点	

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	別紙「事業者の財務状況の確認」のとおり、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理や積極的な情報収集等を行っており、東京2020大会に向けた施設の利用調整等において、柔軟に対応できる体制が整えられている。
---------	---

竹芝客船ターミナル 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1	○		
		施設の維持補修・修繕	×1		○	
		施設の警備	×1		○	
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1	○		
	安全性の確保	【評価の内容】				
		基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に実施している。また、竹芝客船ターミナルは島しょとの玄関口で人流が多くなりがちな施設であるが、施設を供用しながら行われた都の大規模改修に協力し、工事業者及び利用者と調整し、使用許可の細かな切り替え等により利用者への負担を最小限に留めた。さらに、施設の改修に合わせ、パンフレットラックを設置するなど、施設の利便性向上を行った。				
		施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1	○		
		緊急時対策	×1	○		
	法令等の遵守	施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】				
		日常点検の実施や緊急時のマニュアル等の整備・改訂も適切に実施されている。また、警察署や海上保安部等と合同で訓練を実施するなど関係機関等との連携強化に取り組んでいる。さらに、安全衛生委員会委員による安全パトロールに加え、緊急の安全点検を実施するなど、施設の安全性の維持・向上に積極的に取り組んでいる。				
		個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
事業効果	適切な財務・財産管理	個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】				
	事業の取組	社内規程等が整備され、コンプライアンス研修など必要な研修は実施されている。また、ネットワークシステムのクラウド化などの情報セキュリティの強化や訓練を通じた社員教育の実施など、情報事故の防止に努めている。				
		適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】				
		経理、財産処理は、適切に行われている。				
	利用の状況	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2		○	
		利用者サービス向上に向けた取組	×2	○		
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
		【評価の内容】				
	利用者の反応	新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるテナントの撤退を踏まえ、施設の配置状況に沿った案内表示板の修正作業を実施した。また、感染拡大防止の観点から、利用者に対してソーシャルディスタンス維持の声掛けや品薄状態のアルコール消毒液の確保に努めたほか、季節感の演出に向け、感染リスク等に十分配慮した上で、施設内の装飾を企画・実施するなど、利用者サービスの向上を行った。				
		事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
		【評価の内容】				
	行政目的の達成	新型コロナウイルス感染症対策の影響による減便や乗船定員の減等に伴い、利用状況は減少している。				
		利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】				
		利用者からの問合せ等に対し必要な回答を行うとともに、要望については可能な範囲で対応するなど、適切な接客に努めている。また、「ネオ屋台村」に際して行ったアンケートでは、ターミナルの清潔感やスタッフの対応、ターミナル全般に対する満足度において、おおむね良好な評価を得ている。				
		都及び関係機関等との連携	×2	○		
		都の実施策への協力	×2	○		
		新型コロナウイルス等感染症への対応	×2	○		
		【評価の内容】				
		関係機関や各島から寄せられる注意・周知事項について適宜適切に情報提供を行い、各島しょの意向を踏まえた旅客への案内を実施したほか、都施工の改修工事に伴う各種調整を行い、施行の進捗に協力し、定期船運航にも支障の無いよう課題の解決に努めるとともに、都によるPOR検査や先端テクノロジーショーケース事業の実施に伴い、現場の調整・運営を積極的に行い、都の施策に協力した。また、施設内のアルコール消毒液の追加設置等、新型コロナウイルス感染症対策を適切に実施している。				

特記事項	竹芝客船ターミナルは、合築施設と一体となった、他にはない施設運営が求められる中、テナント事業者、島しょの各自治体、その他関係機関とも連携、協力しながら、島の玄関口としての役割を十分に認識したうえで、新型コロナウイルスの感染予防対策を図りながら、管理運営業務を実施した。
要改善事項	

【一次評価結果】

評点	標準点	評価基準				一次評価結果	得点	A
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下		56点	

【確認事項】

1. 財務状況

指定管理者の財務状況	別紙「事業者の財務状況の確認」のとおり、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	適切に管理・調整がなされ、都及び合築建物の事業者、船社などとの各種調整を行い支障なく事業を実施した。
---------	--

岸壁・運搬給水施設（竹芝ふ頭船舶給水施設外6施設） 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1	○		
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に実施されている。また、決算見込みの早期算出により工事費用を算段し、積極的に施設の改修を行った。				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1	○		
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 緊急時の対策訓練として、有事に備え、通常の給水施設以外を活用した運搬給水の対応や晴海貯水槽の利用を想定した訓練、及び大規模災害時における他の自治体の依頼を想定した訓練など、多岐に渡った実践的な訓練を行っている。				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。また、ネットワークシステムのクラウド化導入により情報セキュリティ対策を強化している。				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者サービス向上に向けた取組	×2		○	
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
		【評価の内容】 コロナ禍の折、水質検査表の公開や船舶代理店等への訪問の縮小、参加予定のイベント等が中止となったが、オーダー受付時によるユーザーヒアリングや例年実施のアンケート調査等により利用者の意向・意見聴取に努めるとともに、他の指定管理施設においてチラシの配布・設置を依頼し、事業のPRに努めた。				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用件数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		【評価の内容】 岸壁給水は、前年度に比べ利用件数及び給水量は減少しており、船舶による運搬給水は、前年度に比べ利用件数は減少しているが、給水量は増加している。岸壁給水、運搬給水の給水量合計では減少している。				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
		【評価の内容】 例年実施しているアンケート結果によれば、利用者からは、「満足」「ほぼ満足」といった、おおむね良好な評価がなされている。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2		○	
		【評価の内容】 緊急事態宣言の発令を受け、東京都からの通知も踏まえ、感染拡大防止措置を取りながら、船舶給水業務を着実に遂行している。				

特記事項	大規模災害時等を想定した運搬給水船や岸壁給水施設を活用した実地訓練を行うほか、計画的に修繕に取り組むなど、責任感を持って取り組んでいる。
要改善事項	

【一次評価結果】

評点	標準点	評価基準				一次評価結果	得点	B
		S	A	B	C			
	31点	42点以上	41点以下 39点以上	38点以下 28点以上	27点以下		33点	

【確認事項】

1. 財務状況

指定管理者の財務状況	別紙「事業者の財務状況の確認」のとおり、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理を行うとともに、東京2020大会の関連工事との調整についても、臨機応変に対応している。
---------	---

指定管理者の管理運営状況評価について

第 1 一次評価（所管局による客観的評価）

(1) 確認項目の評価基準

評価に当たっては、施設の設置目的や指定管理者が果たすべき役割などを踏まえ、各確認項目について、「水準を上回る（２点）」、「水準どおり（１点）」及び「水準を下回る（０点）」の３段階で評価を行う。

確認項目の評価の基準は「指定管理者が果たすべき業務の水準」とし、なるべく客観的な情報を基に達成状況を分析する。

(2) 一次評価の評価基準

各確認項目の評価の得点の合計点に基づき、一次評価を決定する。

<客船ターミナル等及び船舶給水施設>

大項目	中項目	確 認 項 目	確認項目数		
			・晴海	・有明 ・青海 ・竹芝	・給水
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	8	8	5
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	4	4	4
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	4	4	4
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	4	4	4
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	3	3	2
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	4	2	1
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか	4	4	3
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか	3	3	1
合 計			3 4	3 2	2 4

(3) その他

一次評価では、確認項目の評価のほか、指定管理者の財務状況や特命要件継続の有無に関して、分析等を行う。

第 2 二次評価（評価委員会による専門的評価）

(1) 評価の内容

評価委員会は、施設の設置目的、所管局の示した目標、指定管理者が果たすべき役割などを踏まえた上で、各種資料を基に、一次評価の内容について検証し、管理運営状況、事業効果及びその他について専門的な評価を行う。

更に評価委員会は、公の施設の設置目的を最大限発揮させていくという観点から、所管局に対して指定管理者のサービス水準の向上、効率的な運営の推進等に関する助言を行うことができる。

(2) 二次評価の評価基準

二次評価は、次の４段階で決定する。

評 価	内 容
S	管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
A	管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
B	管理運営が良好であった施設
C	管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

「S」評価は、指定管理者の経営努力に対するインセンティブを働かせるために、特に優れた取組を行い、成果をあげている指定管理者を評価するために用いることとする。よって、「S」と位置づける場合は、指定管理者の取組や成果が真に当該評価に該当するものであるか、十分に検証することとする。

「C」評価は、指定管理者が利用者の立場に立って、日常業務のチェックや改善に継続的に取り組んでいくことを促していくという本評価の趣旨を踏まえ、管理運営がおおむね良好であっても、その一部に改善を要する点が認められた事業者を評価するために用いることとする。

第３ 総合評価

所管局は、二次評価結果に基づき、総合評価を決定する。

■ 事業者の財務状況の確認

対 象 施 設		客船ターミナル施設等	指定管理者	東京港埠頭株式会社
		竹芝客船ターミナル施設		東京港埠頭・テレポ ートセンターグループ
		船舶給水施設		東京港埠頭株式会社
確認項目	確 認 内 容	意 見 ・ 検 討 内 容 等		
事業者財務状況	経営資本営業利益率 (%)	率、ランクとも選定時に対し、下回っている。		
	経営資本回転率 (回)	率、ランクとも選定時と同等の水準を維持している。		
	売上高営業利益率 (%)	率、ランクとも選定時と同等の水準を維持している。		
	流動比率 (%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。		
	自己資本比率 (%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。		
	固定資産長期資本比率 (%)	率、ランクとも選定時に対し、下回っている。		
	総 評	令和2年度も令和元年度同様に、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。		

(1) 損益計算書（東京港埠頭株式会社 損益計算書）

(単位：千円)

科 目 (項目)	26年度 (選定時)	R1年度	R2年度
売上高(営業収益) A	17,641,291	18,378,877	17,759,243
売上原価 B	12,794,071	14,600,973	14,300,544
販売費及び一般管理費 C	565,987	751,191	708,330
〔営業利益〕 D=(A-(B+C))	4,281,233	3,026,712	2,750,368

(2) 貸借対照表（東京港埠頭株式会社 貸借対照表）

(単位：千円)

科 目 (項目)	26年度 (選定時)	R1年度	R2年度
流動資産 a	30,208,765	28,457,496	28,499,541
事業資産 b			
事業資産建設仮勘定 c			
固定資産 d	53,643,446	72,134,857	71,489,258
うち建設仮勘定 d-2	4,957,922	762,822	1,251,929
うち投資その他の資産 d-3	7,556,062	8,697,850	8,594,786
繰延資産 e	0	0	0
〔資産の部 計〕 E=(a+b+c+d+e) E=(a+d+e) (H20～)	83,852,211	100,592,354	99,988,799
流動負債 f	11,419,873	5,916,374	6,362,825
固定負債 g	27,152,427	35,545,811	32,343,293
引当金 h			
〔負債の部 計〕 F=(f+g+h) F=(f+g) (H20～)	38,572,301	41,462,185	38,706,118
資本金 i	16,855,000	16,855,000	16,855,000
羽田沖浅場維持管理基金 j			
資本剰余金 l	14,435,904	14,435,904	14,435,904
利益剰余金 k	13,989,005	27,839,263	29,991,776
評価・換算差額等その他 n	0	0	0
〔純資産の部 計〕 G=(i+j+k) G=(i+l+k+n) (H20～)	45,279,910	59,130,168	61,282,680
〔負債・純資産の部 計〕 H=(F+G)	83,852,211	100,592,354	99,988,799

(3) 経営資本（年度期首期末平均）

（単位：千円）

項 目	26年度	R1年度	R2年度
〔経営資本〕 E-c-(d-2)-(d-3) E-(d-2)-(d-3)-e (H20～)	71,338,227	91,131,682	90,142,084
			R1－R2年度
	期首+期末の平均		90,636,883
項 目	26年度	R1年度	R2年度
〔固定負債・純資産合計〕 G+g	72,432,337	94,675,979	93,625,973

【比較表】

	選 定 時		R2年度		ランク比較
	比率等	得 点	比率等	得 点	
経営資本営業利益率 (%)	6.18	5	3.03	2	下回
経営資本回転率 (回)	0.25	1	0.20	1	同等
売上高営業利益率 (%)	24.27	5	15.49	5	同等
流動比率 (%)	264.53	5	447.91	5	同等
自己資本比率 (%)	54.00	4	61.29	5	上回
固定資産長期資本比率 (%)	74.06	4	76.36	3	下回

【ランク表】

	算 出 結 果 範 囲				
	ラ ン ク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5